

議 事 録

| | | | |
|-----------------|---|-------------------------|--|
| 会議名 | 令和7年度第2回寒川広域リサイクルセンター運営委員会 | | |
| 開催日時 | 令和8年3月26日（木） 10時00分～11時10分 | | |
| 開催場所 | 寒川広域リサイクルセンター 研修室 | | |
| 出席者名、欠席者名及び傍聴者数 | 出席者 菊地委員長、金子副委員長、石田委員 事務局 原田環境経済部長、大山環境課長兼リサイクルセンター場長、赤井副主幹、筒井主任主事 傍聴者 なし | | |
| 議 題 | (1) 資源物搬入量・搬出量実績について (2) 施設見学者数について (3) 長期包括運営責任業務に係る年間運転計画について (4) その他報告 | | |
| 決定事項 | — | | |
| 公開又は非公開の別 | 公開 | 非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む） | |
| 議事の経過 | <p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 資源物搬入量・搬出量実績について 【事務局】 <資料1により説明></p> <p>(2) 施設見学者数について 【事務局】 <資料2により説明></p> <p>(3) 長期包括運営責任業務に係る年間運転計画について 【事務局】 <資料3により説明></p> <p>(4) その他報告 【事務局】 <資料4により説明></p> <p>4 閉会</p> | | |

◆質疑応答◆

(1) 資源物搬入量・搬出量実績について

【石田委員】資料1で、茅ヶ崎市と寒川町の差は人口で違うのか。

【事務局】そのとおり。

【金子副委員長】この表は、年度ごとになっているが、3月から2月までの1年間の表にしたらどうか。

【事務局】次回からそのように記載します。

【菊地委員長】寒川町は、金属以外をグラフで表すと昨年と同じ数値で、棒状になっていて分かりにくい。茅ヶ崎市は波があるように表されている。茅ヶ崎市と寒川町のバランスが崩れているのか。昨年と同じ数値というのが気になる。寒川町の人口が少ないからか。

【事務局（課長）】グラフ上では、寒川町の数値が小さいからなかなか分かりにくいと思うが、減ったり増えたりはしている。実際の数字を見てもらうと分かりやすい。全体的に7年度の方が少ない状況。

確かにグラフだと前年との比較は見えにくい。

【事務局】単位が、大きい幅になっているため、寒川町のような細かい数字で動いているものは、差としては差が出にくくなる。

【菊地委員長】町内の回収のことを考えると、収集のトラックが減るか。

【事務局（課長）】全体としては、減少傾向にある。ペットボトルだけが少し増えている状況。やはりビンからペットボトルに容器が変わっているのと、夏の暑さの影響でペットボトルが増えているものと思われる。

(2) 施設見学者数について

【金子副委員長】少なくなって寂しい。

【菊地委員長】寒川町がすごく少ない。

【事務局】一之宮小学校だけなかなか来てもらえていない。来るのも難しいし、出前講座の要望もない状況。

それ以外だと令和6年度までは、一之宮小学校以外の小学校には、何かしらのPRができています。今年度は行事の関係なのか、旭小学校の見学がなかった。

【菊地委員長】茅ヶ崎市の学校からはバスか。

【事務局】そうです、小学校はバス。

【菊地委員長】貸し切りで来るから経費的なものか。梅田中学校は 18

人。数も少ない。

【事務局】茅ヶ崎一中、西浜中、浜須賀中の3校合わせて79人もそうだが、学年全部とかではなく、学校の中で環境について学びたいというグループに分かれて来ている。

【菊地委員長】見学に来ないことによって、ゴミの分別ができていないとか話はないか。

【事務局】あると思う。日々、プラスチック製容器包装の中に、プラスチック製容器包装ではないものが多く混ざっていたり、あとは、分かりにくいものも間違っ入っていたりすることがあるため、機械に絡まって選別のラインが止まってしまい作業が中断する。そういうことがある場合は、その都度、報告をいただいて、資料を添付しながら茅ヶ崎市にも伝えて分別についての啓発を行っている。

【菊地委員長】分別ってとても重要なんだと分かってもらうには、見学してもらうことが一番だと思う。

【事務局（課長）】まず旭小学校については、今回なぜ来れなかったのかを確認し、来年度はぜひ来てもらうようにする。他の一之宮小学校や南小学校については、なかなかバス代も取れないという状況があると思うので、南小学校については、毎年こちらから職員を派遣して分別の大切さを知ってもらい、リサイクルセンターのDVDも見てもらおう。

一之宮小学校についても、同じようにできないか学校の方に話したいと思う。

【菊地委員長】大人自体の自治会見学者も少ない。小動は、毎年来てたと思うが、今年は来ていない。

(3) 長期包括運営責任業務に係る年間運転計画について

【菊地委員長】川の清掃は希望者だけか。

【事務局】希望者を募って。

【菊地委員長】参加率は。

【事務局】2桁、10人ぐらい。

【金子副委員長】職業体験はどのようなことをされているか。

【事務局】午前9時ぐらいから午後3時ぐらいまで、3人来て、受付棟の受付業務や手選別ラインに入って一緒に選別する体験も1日かけてローテーションで行っていた。あと中央制御室にも入ってアナウンスも1回ずつぐらいやっていた。本当に中の業務を一通り体験した。

【菊地委員長】何年生が来たのか。

【事務局】 2年生。

【金子副委員長】 職業体験を沢山やってもらえると良いのだけど。

(4) その他報告

事務局：1点目の報告。令和6年度からバスツアーの開催などでリサイクルセンターのPRを進めており、今年度は町の観光協会の主催による見学会が2回開催された。

9/23の秋分の日と、つい先日ですが3/20の春分の日、リサイクルセンターで富士山の山頂に太陽が沈む「ダイヤモンド富士」を鑑賞し、あわせて施設見学も行なうというイベント。

募集対象は町内在住者で、9/23の秋分の日の参加者は16名、3/20春分の日参加者は15名。

どちらの日も曇っていてダイヤモンド富士を見ることは出来なかったが、参加した方々は、興味深くリサイクルセンターの業務を見学されたと聞いている。

また、町と茅ヶ崎市が主催するバスツアーはR8年度も継続して開催する予定であるとともに、5/16に開催する環境フェスティバルにおいても、昨年同様リサイクルセンターのブースを設けて施設の紹介をしていく予定。今後もしリサイクルセンターのPRに力を入れていきたい。

2点目は、「剪定枝のリサイクル」のお知らせ。

来月4月から、ごみの減量化と循環型社会実現のため、剪定枝のリサイクルが開始される。

この一環で、土壌の中和剤として利用できる「草木灰」が作られ、これをリサイクルセンターでも町民の皆様に配布する。

この建物入り口の自動ドアの前に置場を設置し、自由に持ち帰れる。

【菊地委員長】 リサイクルセンターは、ダイヤモンド富士が見られる良い場所だけど、それを映した写真などないか。

【事務局（課長）】 リサイクルセンターにはないが、観光協会の方で写真がある。

【菊地委員長】 こういうふうに見える、という施設のPRの一つになる。パンフレットに掲載するなどしてはどうか。時間帯は何時ぐらいに見えるのか。

【事務局】 17時30分過ぎ。イベントの集合も遅くて、施設見学も手選別の中に入ることが難しいというような時間帯だった。

| | |
|-------------------------------|---|
| | <p>【菊地委員長】 だいたいリサイクルセンターが終わる頃。目久尻川の土手から見えればコースにするのも良い。</p> <p>【事務局（課長）】 別件の報告で、今年度からスプレー缶に穴を開けずにキャップを付けて出してもらえるようになったが、そのキャップもリサイクルされており、スプレー缶から出るプラスチックで製作されたベンチの寄付をスプレー缶処理委託事業者から受けた。</p> <p>【菊地委員長】 スプレー缶は、パッカー車で持って行くのか。</p> <p>【事務局（課長）】 それも危ないので、パッカー車では持って行かない。</p> <p>【菊地委員長】 それでは、トラックか何かで運ばれてるのか。</p> <p>【事務局（課長）】 スプレー缶を大きい袋に入れて、処理委託事業者にトラックで取りに来てもらっている。</p> |
| <p>配付資料</p> | <p>資料1 資源物搬入量・搬出量実績（令和7年度と令和6年度との比較）</p> <p>資料2 令和7年度寒川広域リサイクルセンター施設見学者数</p> <p>資料3 令和7年度年間運転計画</p> <p>資料4 「リサイクルの現場が繋ぐ美しい寒川」チラシ 剪定枝のリサイクルのお知らせ</p> |
| <p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p> | <p>石田 稔 (令和8年4月9日確定)</p> |